



YANMAR

News Release

2018年9月13日

ヤンマー株式会社

セーリングチーム「ヤンマーレーシング」の活動を再開



<セーリングチーム「ヤンマーレーシング」>

ヤンマー株式会社（本社：大阪市、社長：山岡健人）は、セーリングチーム「ヤンマーレーシング」の活動を再開しました。同チームは、1928年にノルウェーで建造されて以来長い歴史と格式を持ち、世界で最も美しいキールボートで競う「インターナショナル・ドラゴン・クラス」に参戦します。

マリン分野において長年に渡り多くのソリューションを提供してきたヤンマーは、格調高いドラゴンクラスでの活動を通じて、リクリエーショナルマリン活動についての知識を更に深め、当社のブランドステートメントである“A SUSTAINABLE FUTURE”の実現を目指します。

「ヤンマーレーシング」は、以下のメンバーで構成されます。

- ・ピーター ギルモア：アメリカズカップの参戦経験と世界マッチレース4度の優勝経験を持つ豪州出身の著名セイラー。
- ・サム ギルモア：世界マッチレースにも参戦する豪州出身の若手有望セイラー。
- ・谷路泰博：2008年から13年までヤンマーレーシングのチームディレクターを務め、多くのマッチレース経験を持つ日本人セイラー。

ピーター ギルモア氏のコメント

「今回、ヤンマーレーシングとして『インターナショナル・ドラゴン・クラス』への参戦に非常にワクワクしています。この活動は、ヤンマーがマリンスポーツとレクリエーションにより深くコミットする証明でもあります。」

世界中で幅広いマリン製品とサービスを提供するヤンマーは、最先端の技術と長年培ってきた知見により、世界中の人々に海上での喜びや楽しみ、そしてワクワク感をお届けしてまいります。

<ヤンマーについて>

1912年に大阪で創業したヤンマーは、1933年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功しました。以来、産業用ディーゼルエンジンを事業の柱とし、さまざまな市場へ商品・サービス・ノウハウを融合したトータルソリューションを提供する総合産業機械メーカーです。小型エンジン、大型エンジン、農業機械・農業施設、建設機械、エネルギーシステム、マリン、工作機械・コンポーネントの7事業を有し、グローバルにビジネスを展開しています。

「自然と共生し、食料生産とエネルギー変換の分野でお客様の課題を解決するとともに、未来へつながる社会とより豊かな暮らしへの貢献」をミッションステートメントに掲げ、世界の「都市」「大地」「海」の事業フィールドで、資源循環型社会“A SUSTAINABLE FUTURE”実現への貢献を目指しています。詳しくは、ヤンマー株式会社ウェブサイト <https://www.yanmar.com/jp/about/>をご覧ください。

<注記>

ニュースリリースに記載されている内容は、記者発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。

【報道関係者お問合せ先】

ヤンマー株式会社 ブランドコミュニケーション部 広報グループ

E-mail: koho@yanmar.com